



2021年12月13日

各 位

会社名 株式会社ツバキ・ナカシマ
 代表者名 取締役兼代表執行役社長CEO 廣田 浩治
 (コード番号 6464 東証第1部)
 問合せ先 IRマネージャー 森田 郁史
 (TEL 06-6224-0193)

その他の費用の計上、業績予想の修正および 配当予想の修正に関するお知らせ

当社は2021年12月期通期において、下記のとおりその他の費用を計上する見込みとなりました。あわせて、最近の業績動向に基づき、2021年8月10日の「業績予想の修正、剰余金の配当（中間配当）および配当予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました2021年12月期の通期の連結業績予想および配当予想を下記のとおり修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. その他の費用の計上

2021年12月期第3四半期決算短信に記載いたしましたとおり、特定顧客に納入した一部製品において不具合が発生しており、一部製品の不具合に対する対策費用としての見積額500百万円をその他の費用として計上することといたしました。

2. 業績予想の修正

2021年12月期通期連結業績予想数値の修正（2021年1月1日～2021年12月31日）

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者 に帰属する 当期利益	基本的1株当 り当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	69,000	7,100	6,100	4,600	114.41
今回修正予想(B)	67,500	6,300	5,500	3,900	96.74
増減額(B-A)	△1,500	△800	△600	△700	-
増減率(%)	△2.2%	△11.3%	△9.8%	△15.2%	-
(ご参考)前期実績 (2020年12月期)	52,024	3,611	2,572	1,877	46.64

修正の理由

工作機械向け需要およびEV向け需要が堅調に推移し、成長戦略の主軸であるセラミックボールの売上は極めて順調に推移している一方、世界的な半導体不足等により自動車等の生産規模が落ち込み、売上高はやや減少となる見込みです。

利益は、売上の減少に加え、その他の費用を計上したことに伴い、前回発表予想を下回る見込みです。

3. 配当予想の修正

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想	-	-	-	29.00	57.00
今回修正予想	-	-	-	21.00	49.00
当期実績	-	28.00	-	-	-
(ご参考) 前期実績 (2020年12月期)	-	10.00	-	14.00	24.00

修正の理由

当社は配当性向50%維持を基本方針として株主総還元に取り組んでおりますが、上記の2021年12月期通期連結業績予想の修正を踏まえ、配当予想についても修正いたします。

以 上